令和８年度　墨田区立桜堤中学校　学校だより　＜７月号＞

NEW EDUCATION AND TRADITION

スローガン：つなぐ伝統　築こう未来

【教育目標】確かな知性　豊かな感性　健全な心身

発行日：令和8年7月17日(金)
発行者：校長　吉岡　大司

～夏休み、未来への確かな一歩を踏み出すために～

校長　吉岡　大司

梅雨明けの発表はまだないものの、台風や大雨が続いたかと思えば、一転して猛暑日や酷暑の日々となりました。このような異常気象は年々深刻さを増しているように感じます。また、社会に目を向けると、耳を疑うような事件や事故の報道も後を絶たず不安を覚えることもあります。

しかし、そのような時代だからこそ、明るい希望をもち、自ら未来を切り拓いていく存在が子ども達です。人と人との関わりの中で、「正しく判断し、責任ある行動ができる力」を育むことが、これまで以上に求められていると感じています。

さて、いよいよ明日から夏休みが始まります。今年の夏休みは、7月18日から8月31日までの45日間です。この長期休業が、生徒一人一人にとって、心身ともに成長する貴重な機会となることを願い、本日の全校朝礼では、次のような話をしました。

皆さんもよく知っている昔話「桃太郎」です。桃太郎は、犬・猿・キジを仲間にして鬼ヶ島へ向かいました。よく考えてみると、それぞれの仲間には、役割があります。猿は、知恵を働かせる「計画する力」、キジは、様子を調べる「情報を集める力」、犬は、勇気をもって行動する「実行する力」です。桃太郎は、一人の力だけではなく、それぞれの力を生かしたからこそ困難を乗り越えることができました。

この話は、本校の教育目標の一つである「確かな知性」と深く関わっています。

確かな知性とは、知識を身に付けるだけではありません。「自ら計画を立て、調べ、考え、そして行動につなげていく力」です。

夏休みは、その力を伸ばす絶好の機会です。宿題や部活動はもちろん、読書や趣味、家族との時間、地域での活動など、様々なことに挑戦してほしいと思います。そして何かに取り組む時には、「計画する」「調べる」「考えて行動する」ということを意識してほしいと思います。

また、夏休みに最も大切にしてほしいことは「命を大切にすること」です。交通ルールを守り、事故に遭わないよう十分注意すること。厳しい暑さの中では、こまめな水分補給や十分な休養を心掛け、熱中症の予防にも努めてほしいと思います。さらに、インターネットやSNSの利用についても、相手を思いやる気持ちを忘れず、責任ある行動を心掛けてください。と伝えました。

最後に、保護者の皆様には、子どもたちの挑戦を温かく見守りながら、励ましや助言をお願いいたします。ご家庭での会話やふれあいは、子ども達の安心感と自己肯定感を育み、夏休み明けの大きな力となります。

また、桜堤中学校では、「つなぐ伝統　築こう未来」を学校経営の柱として教育活動を進めています。この夏休みが、生徒一人一人にとって新たな発見と成長につながる実り多い時間となることを心より願っています。そして、「つなぐ伝統　築こう未来」のもと、この夏に積み重ねる小さな挑戦や経験の一つ一つが、未来への確かな一歩となることを期待しています。

どうぞ健康と安全に十分留意し、有意義な夏休みをお過ごしください。

そして9月1日、元気な笑顔で再会できることを楽しみにしています。